

幼穂形成期に入っております。
低温になる予報もありますので徹底した
水管理を心がけましょう。



牡羊座
(3.21~4.19)

【全体連】レジャー連良好。気の合う仲間たちと出掛ければ、わくわくうれしい発見あり。実力発揮のチャン
スがある予感 【健康連】エネルギーギッシユ。スポーツイベントが吉 【幸運の食べ物】新シヨウガ

◎水稲生育状況について

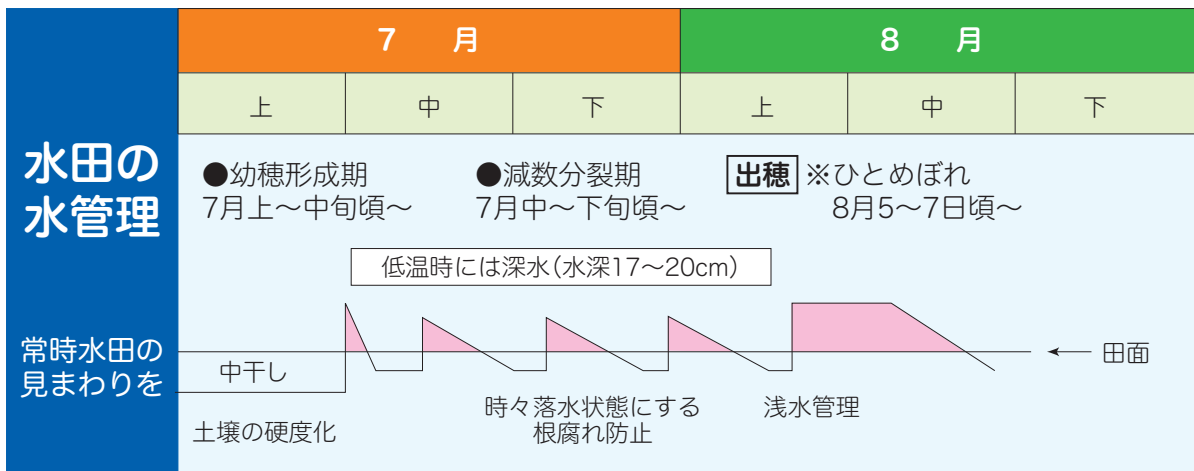
巨理農業改良普及センター調査結果

品 種	調査地点	田植月日 (前年差)	栽植密度 (株/m ²)		6月20日調査				7月1日調査			
					草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (GM値)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (GM値)
1 ひとめ ぼれ	名取市 愛島	5月18日 (3日早)	18.1	本年値	32.0	226	8.4	41.1	42.3	416	10.1	46.2
				平年比・差	89%	61%	0.1	0.6	87%	83%	0.0	5.5
				前年比・差	99%	74%	0.8	3.0	87%	83%	0.3	4.0
2 ひとめ ぼれ	岩沼市 押分	5月15日 (7日遅)	17.2	本年値	30.9	243	8.2	44.0	49.7	416	9.7	48.0
				平年比・差	—	—	—	—	—	—	—	—
				前年比・差	78%	77%	-0.4	-0.7	96%	95%	-0.4	9.1

※平年値は過去5か年(H26~30年)の平均値を使用。調査ほ場が変わっている場合は、平年値を示していません。

●7月1日現在で、茎数は平年を下回るものの、必要茎数は確保しています。葉数は平年並です。

◎水田の水管理と生育ステージについて



☆幼穂形成期に入りましたので、ほ場を巡回し追肥をする方は早めの対応して下さい。
※ひとめぼれの有効茎数の目安(460本程度/m²)

■追肥

ほ場を良く観察し、茎数や葉色、生育ステージ等を考慮して、品種毎に適正な追肥を実施し、葉色の維持に努めましょう。穂揃期の葉色維持は、登熟や玄米充実度の向上につながります。

品 名	減数分裂期(幼穂長3~12cm)			1穂粒数の 減少防止	登熟の良化
	カラースケール (群落)	葉緑素計値	施肥量 (窒素成分量)		
ひとめぼれ	3.9~4.2	35~37	1kg/10a	○	
ササニシキ	3.4~3.7	32~34	1~1.5kg/10a	◎	◎

<NK化成C68号 現物量6kg=窒素成分約1kg>



牡牛座
(4.20~5.20)

【全体連】親しき仲間にも礼儀ありを肝に銘じたい時期。特に家族に口うるさくするのは避けて。開運には
部屋の掃除を 【健康連】胃腸に優しい食事にと体調に好影響 【幸運の食べ物】キウウリ



双子座
(5.21~6.21)

【全体連】フットワークが軽くなりそう。学が喜びを味わえるときなので、セミナーなどに参加してみてください。
近所散策も幸運 【健康連】疲れをため込まない工夫を。睡眠が大事 【幸運の食へ物】車エビ

◎『だて正夢』の栽培管理

◆「だて正夢」としての品質基準をクリアするためには、丁寧な栽培管理が必要です。栽培管理のポイントを再度確認し、高品質・良食味を目指しましょう！

【追肥】

- 減数分裂期にN2kg/10aが基本です。
- 幼穂形成期の茎数が440本/m²を下回る場合、茎数確保のため、幼穂形成期と減数分裂期の2回に分けて追肥します。(N1kg/10aずつ)
- 「だて正夢」は「ひとめぼれ」よりも葉色が濃くなる傾向のため、追肥の判断をする際には注意しましょう。

＜生育ステージと生育量の目安＞

	幼穂形成期 7月15日頃	減数分裂期 7月25日頃	出穂期 8月10日頃
草丈(cm)	59~63	—	—
茎数・穂数(本/m ²)	440~480	410~450	360~400
葉色(SPAD値)	39~43	35~39	35~39
主茎葉数(葉)	10.0~10.8	11.3~12.0	12.5~13.0

◎東北地方1か月予報(7月6日から8月5日までの天候見通し)

令和元年7月4日 仙台管区気象台 発表

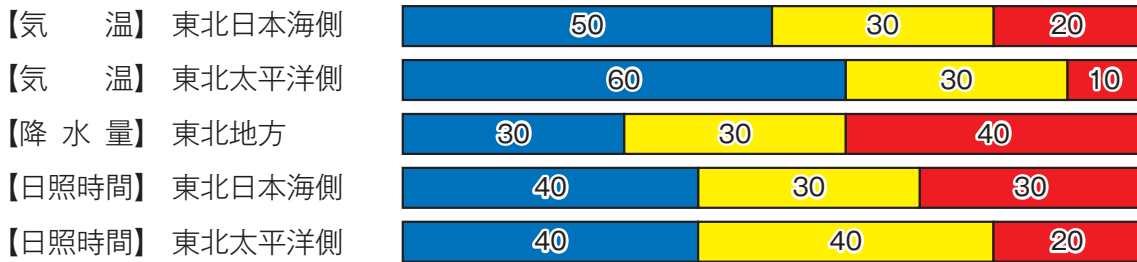
＜予想される向こう1か月の天候＞

東北日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、東北日本海側で低い確率50%、東北太平洋側で低い確率60%です。日照時間は、東北太平洋側で平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、東北日本海側で低い確率50%、東北太平洋側で低い確率70%です。2週目は、低い確率50%です。

＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)＞



凡例： ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

※低温時(17℃以下)が予想される場合は、水田は可能な限り深水としましょう。

◎倒伏軽減剤の散布

転作跡地や復元田で、稲の生育旺盛な圃場では倒伏する場合がありますので、倒伏軽減剤の散布を検討して下さい。(特に、ほ場整備後で葉色が濃い水田は早めの対応をして下さい。)

主な倒伏軽減剤	使用時期	10アール当り	使用方法
スマレクト粒剤	出穂7日~20日前 (節間短縮による倒伏軽減)	2~3kg	湛水本田散布
ビビフル粉剤DL	出穂10日~5日前 (節間短縮による倒伏軽減)	3~4kg	本田散布

※使用量、使用時期を厳守し多量散布、重複散布に気をつけて下さい。

※「環境保全米」を栽培している生産者は、使用できませんのでご注意ください。

◎斑点米カメムシの防除について(防除協議会のチラシ参照)



蟹座
(6.22~7.22)

【全体連】物事が遅々として進まず、焦りが生じがち。慌てず、じっくり取り組んで。気分転換には絵画鑑賞
がオススメ 【健康連】冷たい物、甘い物の取り過ぎに注意 【幸運の食へ物】昆布